



# 遺品整理士の資格をとるには？

## 学べる講座

遺品整理士養成講座  
入会金 25,000円  
会費 5,000円(2年間有効)

## 受験資格

なし

## 申込期間

随時

## 申込方法

遺品整理士認定協会ホームページ上の受講申し込みフォームより申し込む。  
教材到着後、受講開始

## 試験科目

課題提出

## 合格発表

課題提出後、合格を通知し、認定証書を発行

## 問合せ先

一般社団法人 遺品整理士認定協会  
0123-42-0528  
<http://www.is-mind.org/>

※上記の資格取得に関する内容は編集部調べです。詳しくは問合せ先でご確認下さい



# 資格を実際に取った人の声



これから重要性が高まる資格です

**由野和隆さん**  
建業会社-由理に勤める35歳。「どうせなら人の役に立つ仕事を」というのも遺品整理士を目指した理由



合格の証である遺品整理士認定証書と認定カード

## 高齢化社会でニーズは高まる 人生の最後をつなげる仕事です

建築やリフォームの仕事にプラスαできる仕事はないか、と模索していた由野さん。「社会が高齢化する中、お年寄りを狙った悪徳業者が増えてくるといふニュースを見ました。そこで、住宅と人生の最後をつなぐ遺品整理士(遺品を遺族に代わり供養・整理する)は、今後も需要が増えてくると思ったんです」



# 500万円稼げる!

# 遺品整理士

## 由野さんが資格を取った際のDATA

難易度 ★★★★★

資格をとるまで  
**5か月**

主に平日寝る前の時間を利用して2時間ほど勉強。申し込むと送られてくるDVDやテキストを見て勉強。書き込み式の課題を提出していました

かかった費用  
**3万円**

受講料が2万5000円で、認定料が5000円かかりました。認定されると遺品整理士の認定証が発行され、協会のロゴを入れた名刺を作ることができます



## 思いやりと清潔感のある人が求められる

遺族や行政に代わりなくなった方の遺品を整理する仕事。遺品整理士は、専門的な知識及び技術をもって、遺品整理を親族内で出来ない遺族に代わり、状況に応じて整理業務を行う。遺族の方に思いやりと親切を第一に、身だしなみや清潔感を大切に。また、故人に敬意を持って作業し、故人の遺品を丁寧に扱うことが求められる



種別 **民間**